

宮陵会報 2017・12

Kyū-Ryō

No.105

発行責任者
 一般社団法人
 神奈川大学宮陵会
 広報委員会

〒221-0802
 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
 神奈川大学内
 TEL 045-481-5661
 (内線 2451~3)
 FAX 045-413-0791
 印刷所 株式会社 江森印刷所



Contents
No.105

二大駅伝観戦記.....	2	女性会員(卒業生・在学生)の皆様へ.....	7
ホームカミングデー・		宮陵会だより.....	7
神大フェスタ・平塚祭報告.....	4	箱根駅伝応援ガイド.....	8
全国地域組織代表者会議.....	6		



本年1月の箱根駅伝で12年ぶりのシード権を獲得してからというもの、エースの鈴木健吾選手を筆頭に陸上競技部の活躍が目覚ましく、卒業生としても嬉しい限りです。2年ぶりの出場となった全日本大学駅伝。6月の関東地区選考会（詳細は宮陵会報第104号に掲載）を1位で通過して出場を決めて以後、どのような応援体制で臨むか熟慮を重ね、今回は応援ポイントを3か所に定めて実施しました。

応援ポイントはスタート地点の熱田神宮西門前付近、四日市市の第3中継所付近、津市の第5中継所付近に設定し、幟と横断幕を掲げての応援を実施しました。あわせて、前日及び当日に地域組織（愛知みやも会、三重県宮陵会）の方々との交流会を開催することになりました。



前日の親睦会では、スタート地点の応援を担う愛知みやも会の方々や本部からの参加者も合流し、16名で親睦を深めつつも、やはり話題は駅伝チームのこととなり、話は大いに盛り上がりました。

当日は快晴の青空が広がる絶好のレース日和となりました。スタート地点では宮陵会本部、愛知みやも会の方々、個人で応援に来てくださった宮陵会員の皆様等が集結し、濱菊会（応援指導部OB会）の方々の先導で、トランペットの音色に響かせて応援歌と校歌を歌い、最後は選手にエールを送りました。1区は今年の箱根駅伝でのスタートダッシュに貢献した山藤篤司選手で、勢いよく駆け抜けていきました。

選手が通過した後、慌ただしく幟等を片付けて車へ乗り込み、3つ目の津市の応援ポイントへ移動しました。途中、時間の都合で立ち寄れませんでした。四日市市の

応援ポイントに立っている幟の前を通過して、津市へと向かいました。移動の車中では、ラジオから神大の選手たちの快走ぶりが聞こえて気持ちが高まりました。

津市ではKUのロゴが入った揃いの帽子をかぶり、幟と横断幕を掲げて選手を待ちました。5区を走っている越川堅太選手が、差を詰めていくとの情報が入り（区間賞獲得）、土気も高まっているところに6区の安田共貴選手が首位と僅かの差で現れ、熱のこもった応援を送りました。

結果はご承知のとおりで、その後も上位につけた神奈川大学が最終区のエース鈴木健吾選手が逆転し、5時間12分49秒という好記録で優勝。20年ぶりの伊勢路制覇となりました。

津市の応援ポイントでの応援が終了した後、場所を近隣のホテルに移動して三重県宮陵会の方々との交流会となり、四日市市の応援ポイントか



宮陵会事業委員会委員 平出 功 (平11化卒・平13化博前修)

ら駆けつけていただいた方々も含め、こちらから16名での盛会となりました。当初は会場にテレビが無かったのですが、いよいよ優勝が迫ってきますと、ホテルに勤めている三重県宮陵会の方の計らいでテレビのある部屋を開けてもらい、全員でゴールシーンを観ることができました。ゴール後はホテルの廊下に校歌を目いっぱい響き渡らせ、喜びを爆発させました。

さて、この優勝で箱根駅伝の展望が2強（青山学院大、東海大）から3強になったとの報道もありますが、今回のレースでは初めて8区間全てで異なる大学が区間賞を獲得しました。各大学の力は伯仲していますので油断はできませんが、この結果を弾みにして正月の箱根駅伝に臨んでほしいと思います。

また、今回は残念ながらゴール付近に幟がなく、せっかくのゴールシーンが物足りなく見えたかもしれませんが、宮陵会としても選手の背中を少しでも押せるように応援していきたいと思っております。皆様の熱烈な応援をよろしく願っています。

20年ぶりの伊勢路制覇で箱根に弾み！ 秩父宮賜杯 第49回全日本大学駅伝対校選手権大会

箱根路へ向け大躍進!! 陸上競技部 一大駅伝観戦記

第29回出雲全日本大学選抜駅伝競走出場!! 第49回全日本大学駅伝対校選手権大会見事に優勝!!

第29回出雲全日本大学選抜駅伝競走出場!! 12年ぶりの大会出場で6位に!!

10月9日早朝、12年ぶりの出場となる第29回出雲全日本大学選抜駅伝競走出場の応援で、出雲空港に降り立った。天気は快晴、応援する者にとってはありがたいが、ランナーにとっては厳しいと予想される気候であった。

空港バスで出雲市駅へ移動。駅前のホテルに荷物を預けて宮陵会専務理事平能孝一氏（昭48卒）、応援指導部前監督石田順夫氏（昭45卒）、事業委員で濱菊会（応援指導部OB会）会長手嶋貴昭氏（平4法卒）、同じく濱菊会小倉久仁彦氏（平7建卒）、専務理事平能氏同期の長澤良成氏（昭48卒）と合流後、鳥根宮陵会の応援場所である株式会社出雲ポンプ出雲営業所に到着した。こちらは鳥根宮陵会の出雲正樹氏（昭53機卒）が経営している会社で、出雲駅伝の沿道にあり応援にはこれ以上無い場所である。

到着後は鳥根宮陵会会長坪内邦至氏（昭40卒）、出雲先輩を始め、鳥根宮陵会会員の皆様はもとより、鳥取・岡山・広島・山口等近隣各県の地域組織の方々も集まり、総勢50名近くの宮陵会会員で応援場所の設営を行った。皆さん、口では「12年ぶりであり方を忘れた」と言われるが、実際は手慣れた様子で幟・ブルーシート・大画面テ



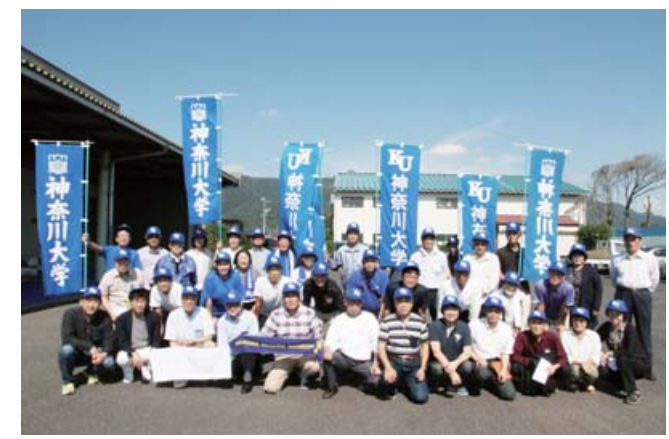
レビの設置など、淡々とそして生き生きと作業を進められていた。こちらには宮陵会理事・女性委員会委員長の渡邊恵子氏（昭52法卒）とご友人も駆けつけていた。作業

のめどがついたところで、スタート応援場所の出雲大社参道前へ移動し、応援準備を始めた。

こちらの場所には地元薬局とタクシー会社の営業所があり、この場所とゴール前は大会本部に正式登録した応援場所である。右隣は駒澤大学、左隣は関西学院大学の応援指導部で、リーダー部の指導に合わせ、チャプが演舞の練習を進めていた。我が校は応援指導部が活動休止で、当然箱根でも正式応援場所での応援はしておらず、応援指導部がない淋しさもどかしさを感じていた。

こちらには宮陵会会長大場憲治氏（昭44卒）も駆けつけ一言ご挨拶。先ほどの鳥根宮陵会の方々も数人駆けつけて頂いた。また近隣や横浜・東京から単独で来られた卒業生や神大ファンも集合した。そのなかには、陸上競技部OB中本尚貴氏（平27人科卒）の教え子兄弟（お姉ちゃんお弟さん）とお母様も遠く愛媛から駆けつけ、ジャンニズファンにも負けない自作の神大団扇持参で、一生懸命応援をされていた。

いよいよスタート。手嶋氏始め応援指導部OBのリードにより、集まった皆さんで校歌を斉唱。一区山藤篤司選手が通過してもその余韻を楽しむようにしはし校歌斉唱は続いた。こちらの撤収作業中には、応援指導部再興の声が聞かれた。地域組織や同期・同好・職域組織の方々からも同趣旨の言葉をいただいたり、宮陵会としてさ



次にゴール付近の応援場所へ移動。こちらは美容院の駐車場で、スタート同様、地域の方々の協力を肌で感じた。再度出雲ポンプに戻り皆さんとともに撤収作業をお手伝いした後、ホテルへチェックインした。この後地元ワイナリーでのパーティーには各校から総勢千名強の参加者が集まり、市長を始め市と市民の方々が真心で一生懸命このイベントを盛り上げようとしているのをひしひしと感じた。

とても心温まる駅伝大会の応援に参加でき、鳥根宮陵会及び近隣各県の地域組織の方々へ深く感謝している。

宮陵会理事・事業委員会委員 手塚 正 (昭60英卒)

第23回 ホームカミングデー

平成29年10月8日 日

神奈川大学では卒業生の皆さまを母校にお迎えし、恩師や旧友、そして母校神奈川大学との絆を深めていただくことを目的として、ホームカミングデーを毎年開催しています。

第23回目を迎える今年のホームカミングデーは、年代別で2会場に分けた懇親会食コーナーや在学生や卒業生による企画、また、お子様連れでも楽しめるさまざまなイベントが行われ、大勢の参加者で賑わいました。

天候にも恵まれた当日は、22の同窓会が開催され、旧交をあたためました。ご参加いただいた卒業生の皆さま、ありがとうございました。今回参加されなかった方々も、来年はぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか！



公益社団法人日本将棋連盟 棋士 瀬川晶司氏(平13法卒)による講演「夢の実現に向けて～サラリーマンからプロ棋士へ～」



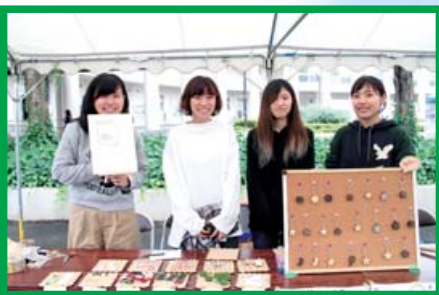
横浜商科大学商学部教授 小林 二三夫氏(昭48卒)による講演「もしもに備えるエンディングノートを書きましょう」

第29回 平塚祭「free」

平成29年10月21日 土

広大なキャンパスに秋の気配が感じられるようになると、いよいよ湘南ひらつかキャンパスの大学祭「平塚祭」の季節。29回目となる今年は台風接近に伴い10月21日のみと短縮された日程で開催されました。

テーマのコンセプトは「自分らしさ全開で自由になれ」。「十人十色」の趣向を凝らした様々な企画が凝縮されると放つ光は極彩色。エネルギッシュな若い力が、キャンパスを活気で包んだ一日となりました。



ファブラボ模擬店



素敵な音色が会場に響き渡りました



ジャンボジェンガで子どもたちは大盛り上がり



バルーンアートを渡す学生



虹で飾り付けた入口でお出迎え



毎年恒例のビンゴ大会「やったー!! BINGO!!」



神大フェスタ実行委員の学生たち



手話サークル303の手話講座



ハロウィンの衣装をして参加している学生



応援フラッグコーナー
～駅伝チームに応援メッセージを届けよう！～



懇親会の様子



JINくんKANAちゃんとパチリ！



ワンちゃんも遊びに来てくれました



記念写真撮影コーナー



yokohama campus

shonan hiratsuka campus

第19回 JINDAI FESTA

平成29年10月28日 土 29日 日

第19回目を迎える神大フェスタの今年のテーマは「笑顔満載～みんな笑いな祭～」。「神大フェスタに関わるすべての人が笑顔になれる、笑顔溢れる大学祭を創りたいという思いを込めました」と実行委員長。

その言葉通り、迫りくる台風22号にも負けず、オープンラボや活動成果展示、各種講演会、多種多様なステージ企画、芸能人ライブ、模擬店など、学生たちが中心となって作り上げた、笑顔溢れるイベントが勢揃いしました。

今年は、神大フェスタ公式マスコットキャラクター「KANA☆RIN」の着ぐるみも登場し、より一層盛り上がりを見せました。



近隣の皆さんにも参加して頂きフリーマーケットを開催



入口では、様々な動物たちのイラストが迎えてくれました



子どもたちに大好評！シューティングゲーム



神大スター決定戦で見事グランプリを獲得した「Piece Of beatz」

全国地域組織代表者会議

横浜キャンパスにて開催

平成29年度神奈川大学ホームカミングデーの前日である10月7日(土)に、神奈川大学横浜キャンパス16号館セレストホール及び3号館各講堂を会場として、二年に一度の「全国地域組織代表者会議」が開催されました。

一昨年度は、会議内容を「新たなブロック会要領に基づくブロック会の運営」、「地域組織のホームページ立上げ支援」や「宮陵会助成金の取扱い」といった各地域組織運営の実務に関わるものを中心としたことから、「全国地域組織代表者会議(事務局長

会議」と位置づけ、各組織の事務局長又は幹事長の皆様方にご出席いただきましたが、今回は、従来の形式に戻し、各組織から会長様を中心にご出席いただきました。

代表者会議は、①午後1時から2時まで、大学からご来賓をお招きしての「全体会議」(於・セレストホール)、②午後2時から3時30分までは、組織活動の活性化や若年層会員の参加促進等に関して議論いただいたブロック別会議(於・3号館各講堂)の2部構成とし、会議終了後には、午後4時から6時まで、北海道から九州までの地

方(神奈川県及び東京都以外)出身の在学生二十数名と代表者会議をサポートいただいたアルバイトの学生諸君数名をご招待しての懇親会(於・19号館ラックスホール)を行いました。

まず、全体会議では、本年9月23日に新たに学校法人神奈川大学の理事長に就任された牧内良平様から、「宮陵会の皆様には、長年にわたり、神奈川大学の教育・研究の発展や学生のスポーツ、文化・芸術活動への助成などの面で多大なご支援をいただいていることに感謝申し上げますとともに、全国の各地域組織におかれても活発な活動を展開されていることに対し敬意を表したい。最近、Uターン、Iターンの学生数が増え、地方で就職しているのは、全国の宮陵会会員の皆様のお力添えによるところが大きいと感じている。今後は、全国の宮陵会会員の皆様と接する機会を多くもてるよう努めたい。」とのご挨拶をいただきました。

続いて、学長の兼子良夫様からは、「宮陵会の皆様には、日頃より神奈川大学の教育・研究の発展にご理解、ご協力をいただいていることに對し、神奈川大学の教職員を代表して改めてお礼申し上げます。教育は人を造るにあり」とする創立者米田吉盛先生の建学の精神と伝統を受け継ぎ、今日まで有為な人材を輩出し、どこよりも、人を育てる大学を自負してきた神奈川大学であるが、学長就任時には学生に対して「誇りと自信」をもつように述べる一方、教職員も人づくりのために日々努力している。2021年4月に開設を予定している横浜市内の、みなとみらいキャンパスでは、本学のDNAともいえるべきグローバル人材の育成を目的として、新学部を設置を含むグローバル系の学部の集約を計画している。一方、就職支援ではUターン、Iターンに力を入れていることもあり、地方出身学生の2割が地方に就職していることは、宮陵

会会員の皆様の継続的なご支援の賜であると考えている。「THE世界大学ランキング日本版2017」で初めて上位5%に入るなど国内のみならず世界レベルで評価されている神奈川大学が、横浜の地で学び、全国に、世界にはばたくグローバル人材の育成に邁進するなかで、宮陵会会員の皆様には、今後とも、オール神大で、ご協力を賜りたい。」とのご挨拶をいただきました。

ブロック別会議では、各組織における先進的な取り組みのご披露や、若年層・女性層の参画に関する具体例をもとに活発な討論が展開されました。

なお、代表者会議の懇親会に在学生を招待するのは初の試みであり、各地域組織における長年の課題である、若年層会員の組織事業への参加促進の一環として、学生が在学中に出身都道府県の代表者と交流することによりUターン、Iターン後の交流へとつなげる一つの契機となること、また学生同士の交流の一助となること、等を目的としたものでした。

参加していただいた学生からは「参加して良かった」との多くの声をいただきました。各組織の代表者からも「とても素晴らしい企画であり、継続して開催してほしい」とのご要望もいただいておりますので、宮陵会本部としても、今後とも様々な機会を通じて在学生と卒業生の交流の場を設けていきたいと考えております。また、在学生が、神奈川大学校歌を歌えない、宮陵会がどんな組織であるかを学生が知らない、といった課題も指摘いただきました。体育会所属の学生であれば在学中に相当数、校歌を斉唱する場面がありますが、一般の学生は入学式や卒業式における校歌斉唱ぐらいですので、校歌を歌える在学生・卒業生となるには大学との協力により、新たな仕組みが必要のようです。

(文責：佐藤 武)



神奈川大学宮陵会 女性会員（卒業生・在学生）の皆様へ

歌舞伎体験空間&食事会

歌舞伎の舞台上で実際に使われる本物がぎっしり詰め込まれた空間での体験&食事会

宮陵会活動の一環として、女性会員の親睦・交流等を図るため「女性会員のつどい」を継続的に開催しています。女性会員であればどなたでもご参加いただけますので、是非お申し込みください。

- 日 時 平成30年2月24日(土) 11:00~15:00(集合10:45)
 - 場 所 歌舞伎座タワー「歌舞伎座ギャラリー」&周辺の食事処(場所未定)
 - 最寄駅 東京メトロ日比谷線・都営浅草線 東銀座駅
 - 参加費 3,000円(事前振込)
 - 対象者 女性会員(神奈川大学卒業生・在学生)
 - 申込み方法 以下の必要事項を明記の上、メールまたはFAXでお申し込みください。
 - 氏名(漢字・ふりがな) ● 卒年・学科 ● 住所 ● 電話番号
 - メールアドレス ※グループでの申し込みは、全員分を明記。
- E-mail: kyuryo-fujin@kanagawa-u.ac.jp
(件名に「女性会員のつどい申込み」と入力)
FAX 045-413-0791



- 定 員 40名(多数の場合は抽選)
- 申込締切 平成30年1月22日(月)
- 結果のお知らせ 平成30年1月31日(水)までにご本人宛に連絡(参加者には詳細案内)。同日までに連絡がない場合は事務局宛にお問い合わせください。
- お問い合わせ先 宮陵会事務局 045-481-5661(内線2451~3)

【お詫び】開催日が2月17日(土)から2月24日(土)に変更となりました。ホームカミングデーおよび平塚祭のご案内を訂正させていただきます。

宮陵会だより

- 会議予定
理事会 平成30年2月3日(土)
3月3日(土)
- 地域組織(地域)総会開催予定
平成30年1月3日(水) 香川県宮陵会
平塚市宮陵会
- 新規設立地域組織
マンドリンアンサンブルOB会
工学部応用化学科同窓会
- 地域組織名称変更
変更前名称 日立製作所厚木
変更後名称 日立オートモティブ厚木宮陵会
- 新地域組織代表者紹介
帯広宮陵会 昭44法 白石 征之
岐阜県宮陵会 昭42法 桂川 幹司
鳥取県宮陵会 昭48機 西村治寿賀
同学会上海宮陵会 平7法 佐藤 将人
日立オートモティブ厚木宮陵会 昭63機 佐伯 朋宏
昭43経 岡部 勝美
陸上競技部OB会 平27法 濱畑 駿
男子ラクロス部OB会

会誌「宮陵」No.67への企業広告掲載のご案内

平成30年4月下旬発行の会誌「宮陵」に掲載する企業広告を募集しております。「宮陵」は全国の正会員(約60,000名)に発送されます。

■料金表

	1ページ	1/2ページ	1/3ページ
表4 [カラー]	80,000円	50,000円	-
表3 [カラー]	60,000円	40,000円	-
本誌内 [白黒]	50,000円	30,000円	20,000円

*掲載広告の版下(データ)で入稿していただきます。

■お申し込み方法

宮陵会事務局宛にご連絡ください。申込書等をお送りいたします。お申し込みの締め切りは平成30年2月中旬予定です。

■お申し込みの内容によってはご希望にそえない場合もございます。

■訃報 謹んでお悔やみ申しあげます

- 野道 昭三殿(昭25賢) 平成29年9月25日
元理事・神奈川県宮陵会会長
- 吉田 英男殿(昭26・28法) 平成29年10月24日
岩手県宮陵会顧問・元副会長
- 宮川 文隆殿(昭42経) 平成29年12月2日
平塚市宮陵会会長

■冬季一斉休業期

平成29年12月28日(木)~平成30年1月6日(土)

■事務局よりお願い

登録されている氏名・住所・電話番号・勤務先などに変更があれば、ご連絡をお願い申し上げます。

- ① 神奈川大学ホームページ
卒業生のひろば
- ② FAX 045-413-0791
- ③ E-mail: kyuryo-jimu@kanagawa-u.ac.jp

↓卒業生情報登録・変更のご案内
(<http://alumni.kanagawa-u.ac.jp/>)

*登録いただきました個人情報につきましては、皆様の個人情報の重要性を深く認識し、「学校法人神奈川大学プライバシーポリシー」に従い適正な保護管理に努めています。

第94回 東京箱根間往復大学駅伝競走応援ガイド 1月2・3日

のぼりを持って一緒に熱い声援を送ろう!!

沿道での応援について

- ◎ 有志応援に参加して下さる方は、各区間に設定した応援ポイントで一緒に応援してください。各応援ポイントは大学ののぼりが目印です。
- ◎ 各応援ポイントには通過予定時刻を記載してあります。参考にしてください。
★は重点応援ポイントです。
- ◎ 沿道での応援には、選手通過予定の1時間以上前からの応援禁止等、様々な制約があります。当日は必ず大会スタッフの指示に従ってください。
- ◎ スタート地点、ゴール地点にて、チアリーディングと管弦楽団による応援活動を行います。

往路	第1区	大手町→鶴見 (21.3 km)
	第2区	鶴見→戸塚 (23.1 km)
	第3区	戸塚→平塚 (21.4 km)
	第4区	平塚→小田原 (20.9 km)
	第5区	小田原→箱根 (20.8 km)

復路	第6区	箱根→小田原 (20.8 km)
	第7区	小田原→平塚 (21.3 km)
	第8区	平塚→戸塚 (21.4 km)
	第9区	戸塚→鶴見 (23.1 km)
	第10区	鶴見→大手町 (23.0 km)

東京大手町・読売新聞社前

往路スタート予定時間
8:00
復路ゴール予定時間
13:30

鶴見中継所 鶴見市場交番前

予定時間
往路 / **9:03**
復路 / **12:18**

戸塚中継所 古谷商事前

予定時間
往路 / **10:11**
復路 / **11:08**

小田原中継所 鈴廣前

予定時間
往路 / **12:18**
復路 / **8:58**

平塚中継所 花水レストハウス前

予定時間
往路 / **11:14**
復路 / **10:04**

箱根・芦ノ湖 入口駐車場前

往路ゴール予定時間
13:33
復路スタート予定時間
8:00

①品川駅高輪口前
往路 / **8:20**
復路 / **13:05**

③横浜駅東口
ヨコハマプラザホテル前
往路 / **9:25**
復路 / **11:50**

⑥榎木坂頂上付近
往路 / **9:45**
復路 / **11:30**

⑬大磯駅前
往路 / **11:20**
復路 / **9:50**

⑨遊行寺
往路 / **10:25**
復路 / **10:50**

⑭国府津駅前大磯寄り
往路 / **11:40**
復路 / **9:25**

⑪茅ヶ崎第一中学校前
往路 / **10:45**
復路 / **10:30**

⑩高砂交差点前
往路 / **10:30**
復路 / **10:45**

⑮小田原
西湘法律事務所前
往路 / **12:06**
復路 / **9:00**

⑫湘南海岸公園付近
往路 / **11:00**
復路 / **10:15**

⑯箱根湯本駅前
往路 / **12:25**
復路 / **8:50**

※南定柄宮陵会
※相模原宮陵会
※箱根町宮陵会
※神奈川大学
学内宮陵会

応援マナーを守りましょう!

- ・ 脚立を使つての応援は危険です。
- ・ ガードレールや橋など、沿道公共物への横幕、旗、のぼりをくくりつけることはできません。
- ・ 自動車、自動二輪車、自転車等の車両による応援は危険であり、交通渋滞を招きます。
- ・ 混雑緩和と、応援者の場所取りなどによる混乱を避けるため、スタート地点、フィニッシュ地点、中継所の前後100m以内では、出場校を示す物は掲出できません。
- 例) 校旗、部旗、その他、大学を標示する横幕、旗、大学新聞の配布等。
- ・ 道路上での応援は危険です。必ず歩道から応援してください。
- ・ ペットをお連れの方は道路に出ないよう、ご配慮ください。
- ・ 選手は歩道寄りギリギリを走ってきますので、歩道から手や身体を乗り出での応援は危険です。
- ・ コース周辺での無人飛行機(ラジコン・ドローン)の操縦、飛行、自撮り棒の利用はできません。



皆さんの応援が選手たちの熱い力になります!!
ご声援宜しくお願いします!!



神奈川大学駅伝サイト
<http://ekiden.kanagawa-u.ac.jp>

上記 URL にアクセスしてください。
当日、選手の速報をお伝えします。